

報道関係各位

2024年10月4日
 サラエナジー株式会社

～地域における脱炭素社会の実現を目指して～
豊橋市公用車へのB5軽油の供給開始について

サラエナジー株式会社（本社：愛知県豊橋市、代表取締役社長：鈴木 敬太郎、以下「当社」）は、2007年10月より、地球温暖化防止と資源循環型社会の構築に貢献する取り組みとして、飲食店などから排出される廃食用油（使用済天ぷら油）を再生リサイクルしたバイオディーゼル燃料※1を精製する事業を展開しております。

脱炭素化に向けて植物由来のバイオ燃料などの普及に期待が高まるなか、この度、2024年10月から2025年3月末までの間、豊橋市公用車向けに、バイオディーゼル燃料を5%程度混合させた「B5軽油」※2を試験供給することとなりましたのでお知らせいたします。

B5軽油は、法律において軽油と同等の燃料と位置づけられていますので市販のディーゼル車に使用でき、特別な仕様変更は不要です。また、混合したバイオディーゼル燃料5%分の二酸化炭素排出量はゼロ（＝カーボンニュートラル）とみなされます。

これからも当社は、地域のお客さまの低炭素化、脱炭素化に向けた各種ニーズにお応えして、これら取り組みを積極的にサポートすることで、地域のカーボンニュートラル社会の実現に貢献してまいります。



※1 バイオディーゼル燃料は、軽油の代替燃料としてディーゼルエンジン車でそのまま使用することが可能です。排気ガス中の黒煙が軽油より大幅に少なく、酸性雨の原因となる硫黄化合物（SOx）の排出量がほぼゼロであることが特徴です。さらに植物由来燃料としてカーボンニュートラルとされ、CO₂の排出量を抑制できるため、クリーンな燃料と位置づけられています。

※2 B5軽油は、軽油に対して5%以下のバイオディーゼル燃料を混合した軽油です。2009年に「揮発油等の品質の確保等に関する法律（品確法）」が改正され、軽油に対してバイオディーゼル燃料の5%混合が認められました。

以上

----- 本件に関するお問合せ先 -----

サラエナジー株式会社 総務グループ TEL : 0532-51-1220